

## 女性ドライバーとの意見交換会 議事概要

平成30年5月22日（火） 14時00分～16時00分

場所：近畿運輸局 13階 大会議室

参加者：近畿管内の女性ドライバー11名

（栗原部長 冒頭挨拶）

今、バス・タクシー・トラック各業界で経営者とドライバーの皆様とお話をさせていただいている。こんなにたくさん来て頂けるとは正直思わず、驚いている。昨今、業界は深刻な人手不足であり、タクシードライバーは高齢化が進んでいる状況で、若者の獲得が課題になっているが、その中で特に女性の活躍が注目されてきている。女性ドライバーを積極的に採用している会社も増えてきているが、一方で、採用に結びつかない。採用してもなかなか定着しないという会社もあり、お困りだとも聞いている。女性ドライバーは少しずつ増えてきているが、近畿は全国と比べて少ない。そんな貴重な皆さんに来ていただいて感謝している。日頃皆さんが乗務されていて感じるタクシー業界の魅力や、その魅力のPR方法についてアイデアがあれば是非お聞きしたい。

（自己紹介 タクシードライバーを志望した理由）

日本タクシー株式会社 東野 真砂美氏

福祉タクシーの運転手をしていましたが、規制緩和で緑ナンバーが白ナンバーに変わったため、流しのタクシーを試してみようと思い入社した。

南大阪第一交通株式会社 内田 由梨氏

ハローワークで行われていた説明会に参加したことがきっかけになった。二種免許取得について養成制度があり、小さい子供がいるため、時間に融通の利くタクシー運転手の勤務体系なら続けられると思った。

株式会社ふれ愛交通 成川 あき子氏

元々二種免許を取得しており、それを活かしたいと思った。また、以前は女性の多い職場で働いていたので、1人で仕事をするにあこがれがあった。

彌榮自動車株式会社 井上 由美子氏

以前、観光案内の仕事をしており、観光タクシーに興味をもった。大阪に住んでいるが京都には観光タクシーがあるので彌榮自動車に入社した。

### ホテルハイヤー株式会社（みとちゃんタクシー） 荻野 保子氏

求人広告に女性が活躍している職場と記載されており、元々運転が好きなのと、子供が小さいので時間の融通が利くところに魅力を感じ入社した。

### 阪神タクシー株式会社 長副 信子氏

夫が阪神タクシーに勤めており、話を聞くうちに自分でもできるのではないかと思った。隔勤で会社とは家族ぐるみのお付き合いをさせていただいている。

### 株式会社国際興業神戸 川尾 淳子氏

趣味もストレス解消もドライブだったのでいっそのこと仕事にしてしまおうと思った。もともとホテルで働いていたので、お客さんに喜んでいただける接客業に魅力を感じていた。タクシードライバーとして働きだしてから非常にやりがいを感じている。

### 近江タクシー株式会社 藤居 政子氏

以前家電量販店で働いていたが、定年後も働き続けられる仕事を探しており、元々運転が好きだったこともあり、求人広告を見て応募した。現在は会社が進めている子育てタクシーをメインに運行しており、毎日楽しく仕事をしている。

### 大津第一交通株式会社 春山 樹里氏

ハローワークの求人を見て応募した。地元のタクシー乗務員を見て自分でもできるのではと思った。

### 和歌山第一交通株式会社 野間 幸子氏

以前散髪屋で14年間働いており、その時にヘルパー免許を取得した。ヘルパー免許を活かすことを考えた結果、二種免許を取得し、介護タクシーで高齢者の送迎をしようと思った。当時の同僚が現在和歌山第一交通で働いており、その人の紹介がきっかけだった。

### 有鉄観光タクシー株式会社 田村 美嘉氏

以前は中学校の教員をしており、今まで仕事と全く違う仕事を一度やってみたいと思った。自宅に仕事を持ち帰らず、オンオフがはっきりしている仕事で、人と接する仕事がしたかったのでタクシードライバーという仕事に興味を持った。自宅近くで求人広告を出している会社がなく、ダメ元で何社かに直接会社に電話して応募した。昔は今以上に女性ドライバーが少なく、女性だからということで訝しげな対応をされたこともあったが、今の会社はとても歓迎してくれた。

### タクシー運転手の魅力

- ・ちょっとした親切でお客様にとっても喜んでいただけるし、ありがとうと言ってもらえる。また、女性ドライバーということだけで、高齢者や女性に喜ばれる。
- ・以前働いていた会社よりお給料が高い。給与体系が男性と同じなので頑張った分だけお給料に反映されるし、常連のお客様が増えていくため仕事がどんどん楽しくなっていく。

・子供の学校行事に参加しやすいし、急な休みもとやすい。これほど時間に融通の利く仕事はないと思う。

- ・お客様もいい人ばかりで、今まで嫌な思いをほとんどしたことがない。
- ・チップをいただけることがある。
- ・上司が女性で、女性乗務員用の休憩室があるのでいつもリラックスできる。
- ・普段接する機会がない人と出会うことができる。
- ・修学旅行の班別行動でのタクシー利用が多く、自分のやりたかった観光案内の仕事ができていく。
- ・どんどん土地に詳しくなるので自分の自信になる。
- ・運転を褒めてもらえる。
- ・最適なルートを選択し、スムーズに目的地に到着したとき達成感を感じる。
- ・無事故表彰制度があり、一定期間無事故だと旅行に招待してもらえる。
- ・主に1人で仕事をするため、人間関係が仕事に大きく影響しない。
- ・インタクの資格を持っており、外国人との交流する機会がある。

#### タクシー運転手をしていて大変だったこと

- 先輩の男性乗務員より先に良い車に乗ることになったため、良い感情を持たれなかった模様。女性だからといってあまり特別なことをされても負担になってしまう。
- ・男性乗務員からの言葉の暴力。
  - ・不公平感。無線配車室の人と女性ドライバーが恋愛関係になり、良い配車をまわしていたという話を聞いたことがある。
  - ・水揚げが少なければお給料が減ってしまうため、お客さんがいないときには精神的につらい。
  - ・深夜労働が肉体的につらい。
  - ・手洗い洗車。

#### 固定給制度について

女性ドライバーを呼び込むために固定給制度を導入している会社は何社もあり話題になった。また、女性ドライバーの深夜勤務を推奨していない会社や、19時迄に帰ってくるように指導している会社もあった。

- ・女性を集めるために固定給制度を取り入れている。固定給自体は高くはないが、地元の予約専門に走るとい募集内容であった。しかし、実際予約の数は多くはなく、流し営業ばかりをすることになり、とても疲れた。最近は予約が増えてきているので、後から入ってきた人は固定給+歩合の部分で楽にお金が稼げるようになっており、「やっぱり女は・・・」と言われても仕方がないような働き方をしている人もいるので、固定給の言い面と悪い面が浮き彫りになっている。
- ・歩合給と固定給(2年間固定給契約でその後は歩合給になる)があるため、女性は増えてきている。歩合給の立場としては、うらやましく感じる時もあるので、歩合給と固定給で不公平感がでないようにしてもらえたらと思う。給料が決まっているので、あまり真面目に働かない人もいて、2年後歩合給になった時、辞めてしまう可能性が高いと思う。

- ・現在固定給で働いているが、走行時間も短く、水揚げを追わなくていいので身体的にも精神的にも楽な部分が多い。もちろん時間が空いている時には、お給料は固定だが、駅待ちや無線をとってきちんと働いている。子育てタクシー内でも主婦の女性にパンフレット渡し、タクシードライバーの魅力を知って貰えるように営業活動もしている。
- ・働いていないのに給料を貰っていると言われることもあるが、忙しいときも同じ給料しかもらえないのでバランスは取れていると思う。お客さんからは「近くてごめんね。」と言われる時もあるが、時給で働いているので気分的に余裕をもって仕事ができる。
- ・元々は固定給で働いていたが、早くお給料が稼げる歩合給になりたかった。固定給制度が悪いのではなく、働く人次第だと思う。固定給の間に楽をしていた人は今苦勞している。

#### 女性同士で意見交換をする場はあるか。

- ・会社で女子会をしたが、男性が後ろに沢山いて緊張した。
- ・会社で女性ドライバーの意見交換会を開催した。上の人たちは今後もやっていきたいと言っていたが2回目は開催されていない。その場で女性同士連絡先を交換し、今でも連絡をとりあっている。
- ・月に一度、男性・女性を交えて勉強会をしているが、女性だけで開催はしていない。
- ・月に一度、女性ドライバー同士で昼食をとりながら情報交換をしている。
- ・他の営業所の女性たちと定期的に女子会を開催している。
- ・北海道で開催された意見交換会に出席した。

#### 女性ドライバーを獲得するにはどのようにしていけば良いと思うか。

- ・ハローワークの求人内容がどの会社もほとんど同じなので、もう少し工夫した方がよいと思う。
- ・ハローワークの会社説明会を各社分かれて開催するのではなく、地域ごとに複数社で合同説明会を開いたら良いと思う。堅い説明会ではなく、気軽に立ち寄れる説明会をもっと開催して女性タクシードライバーの存在を知って貰うことも大切だと思う。
- ・インターネットをもっと活用し、求人広告をだせば良いと思う。タクシーの求人サイト(タクQ)があり、面接までの日程も組んでもらえるし、サイトからのお祝い金をもらうことができる。

#### 行政や会社への要望

- ・パワハラやセクハラを感じ方は個人差があり、人によってはとても不快に感じる場合もあるので、パンフレット等を作成して意識改革をしてほしい。
- ・スマホを見ながら自転車に乗る人が多いのでとても危険。もっと取締りを強化してほしい。
- ・運転中のスマートフォン操作による事故が増えている。プロのドライバーが運転中に操作した場合、違反点数を高くする制度を作してほしい。
- ・トラックドライバーの休憩所があるように、女性タクシードライバーの休憩所があればいいと思う。
- ・業界のイメージ向上のため、悪質ドライバーの取締りを強化してほしい。乗務員証の更新の際にマナー接遇の試験を行い、成績の悪いドライバーは講習を受けないと更新できないようにする制度や接客不良の運転手の罰則を強化してほしい。

・水揚げが多い人には苦情が多少あっても目をつぶる場面があったが、苦情は悪しきものということで徹底指導したらクレームが半分になった。会社の上層部や行政が本気になって取り組んで貰いたい。

・タクシーは密室なので、危険な目に遭う可能性がある。もしもの時、どのように対応すれば良いか具体的なマニュアルを作成し、実演を交えた講習会を早急に開催してほしい。

・タクシー乗り場を増やしてほしい。大阪駅は西口に集中しているので、今まで東口で乗っていたお客さんからは遠いというお声をいただく。車椅子の人や高齢者が乗りやすい乗り場にしてほしい。また、女性専用の乗り場がほしいというお客さんも多い。

・5,000円超5割引を廃止してほしい。

・設備面に不安があるので、女性専用トイレと更衣室は必須だと思う。他府県の意見交換会に出席したが、要望のほとんどが女性専用の更衣室やトイレ、休憩所、託児所の設置であった。今後若い女性を獲得するためには、やはり設備面も重要だと思う。

・京都では観光シーズンになると、他府県ナンバーの車が多く、ひどい渋滞になるので乗用車の流入を規制し、公共交通機関の利用促進をもっと促してほしい。

・外国人が自転車をよく観光をしているが、交通ルールを無視しているので、外国人に自転車を貸す場合、きちんとルールを守るように指導する仕組み作ってほしい。

・今いる女性ドライバーにもっと目を向けてほしい。私たちがもっと楽しくイキイキ働くことができれば自然と人が集まると思う。県外での意見交換や食事会を頻繁に開催してもらいたい。

・女性乗務員専用の車両があればいいともう。汚れや臭いを感じる女性乗務員も多い。

※女性ドライバー専用の車両を導入している会社もあった。導入当初はタクシーだと認識されない場合もありビジネスマンに敬遠されがちであったが、今では女性ドライバーが乗っていることが分かるため、お客さんに喜ばれることも多いとのこと。